

(別紙 4(2))

目標達成計画

(介護予防) 認知症対応型共同生活介護

事業所 グループホーム みどりの郷ほんじょう

作成日：平成26年5月8日

優先順位	※項目番号	現状における課題、解決すべき問題点	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		入居者はほとんどの時間をホーム共有ホールで漫然として過ごしていることが多く、不活発な生活となる傾向にある。	日々の入居者の状況を把握し本人や家族からの要望や希望を聞き取り、不穏や動揺を誘発しない範囲での緩やかに変化のある暮らしを提供していく。	・見守りを重視しつつ、天気や気温の穏やかな日中は園庭等での散歩や気分のリフレッシュを心掛ける。 ・リクル-ション指導者の配置をしたことでリクル-ションのメニューを広げ、生活リハビリに資するような支援を心掛ける。	6か月
2		入居者の健康管理には留意しているが、状態の変化や病状の重度化に対応できているとは言い難い。	重度化や看取りに対する指針を共有し、本人や家族の意思や尊厳に配慮した終末期を支援していく。	・不断に職員会議等での職員の意識を高めていくよう努める。 ・学習会や研修への参加を積極的に行い、意識共有を図る。 ・日常の入居者への気づきに心掛け、変化を見逃さないように注意していく。	12か月～継続
3					
4					

1 目標達成計画は、現状認識の共有と課題や問題点の把握、事業所のステップアップへ向けての取り組む目標の設定です。たくさん掲げることで焦点がぼやけないようスタッフ相互で話し合い、直近に優先して取り組むべき具体的な計画を記入してください。

2 ※は記入しないでください。